

オブジェクト別搭載プロパティ申告書

本申告書は「【C22】プロパティ値の範囲処理仕様」および「【C23】機器オブジェクトクラス別処理仕様」、  
「【C24】プロファイルオブジェクトスーパークラス処理仕様」、「【C24】ノードプロファイルクラス処理仕様」のエビデンスである。  
ユーザ定義オブジェクトについては、少なくとも機器スーパークラスから継承しているプロパティについて、搭載プロパティ申告書への記載は必須である。

また、SetI, SetC, Get, INF\_REQ欄については、受信して処理する機能がある場合に○を付ける。INFC, INF, 状態時アナウンス欄については、送信する機能がある場合に○を付ける。

ここで、INF欄は、

- ・状態時アナウンスに○がある場合は、(条件によっては送信しない場合でも)必ず○を付ける。
- ・自発的にINFを送信する場合にも○を付ける。
- ・INF\_REQへの応答INFしか送信しない場合は○を付けない。

注)「EPCコード」欄記載の数字はHEX。0x##の##部分のみの記載で可。

クラス名 **ノードプロファイル** オブジェクトコード **0x0EF001**

プロパティ名称	EPCコード	搭載値域	サイズ(Byte)	アクセスルール	サービス搭載状況 (搭載分に○記載)					状態時アナウンス	備考
					SetI	SetC	Get	INF_REQ	INFC		
動作状態	80		1	Get			○	○		○	変化しない
Version情報	82		4	Get			○	○			
識別番号	83		17	Get			○	○			
メーカーコード	8A		3	Get			○	○			
状態アナウンスプロパティマップ	9D		Max 17	Get			○	○			
Setプロパティマップ	9E		Max 17	Get			○	○			
Getプロパティマップ	9F		Max 17	Get			○	○			
自ノードインスタンス数	D3		3	Get			○	○			
自ノードクラス数	D4		2	Get			○	○			
インスタンスリスト通知	D5		Max 253	Anno				○		○	変化しない
自ノードインスタンスリストS	D6		Max 253	Get			○	○			
自ノードクラスリストS	D7		Max 17	Get			○	○			

ユーザ定義領域使用状況

0xF0	0xF1	0xF2	0xF3	0xF4	0xF5	0xF6	0xF7	0xF8	0xF9	0xFA	0xFB	0xFC	0xFD	0xFE	0xFF

(該当する口に○を記入してください)